

# JIS

クロム鉱石，マンガン鉱石及び  
鉄マンガン鉱石—サンプリング方法及び  
水分・粒度測定方法

JIS M 8108-1992

平成 4 年 6 月 1 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

クロム鉱石、マンガン鉱石及び  
鉄マンガン鉱石—サンプリング方法  
及び水分・粒度測定方法

M 8108-1992

## 正誤票

ページ	位置	誤	正
32	4.2(2)式(1.11)	$\sigma_b^2 = m \{ (R_D/d_2)^2 - (R_C/d_2)^2 / 2 \}$	$\sigma_b^2 = m \{ (R_D/d_2)^2 - (R_C/d_2)^2 \} / 2$

備考1. この正誤票は、第1, 2刷に対するものです。

2. この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部材料規格課 (〒100 東京都千代田区霞が関1丁目3-1) へ連絡してください。

1993.9 日本規格協会 発行

	大坪孝至	社団法人日本鉄鋼連盟標準室
	児玉達朗	コスモ情報サービス株式会社大阪事務所
	古川篤郎	三菱商事株式会社鉄鉱石部
	黒岩康多	三井物産株式会社鉄鋼原料部門原料業務室
(事務局)	宮本幸夫	工業技術院標準部材料規格課

主務大臣：通商産業大臣 制定：昭和37.8.1 改正：平成4.6.1

官報公示：平成4.7.3

原案作成協力者：日本フェロアロイ協会

審議部会：日本工業標準調査会 資源エネルギー部会 (部会長 福原 元一)

審議専門委員会：鉱石類サンプリング方法専門委員会 (委員長 今泉 益正)

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部材料規格課 (〒100 東京都千代田区霞が関1丁目3-1) へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

	ページ
1. 適用範囲	1
2. 用語の定義	1
3. 一般事項	2
3.1 サンプルング及び試料調製の概要	2
3.2 安全確保及び作業環境保全	4
3.3 試料の取扱い	4
3.4 ロットの特性の平均品位の値	4
3.5 数値の丸め方	4
3.6 その他の事項	4
4. サンプルング方法	4
4.1 基本事項	4
4.2 総合精度	5
4.3 品位変動の大きさの分類	6
4.4 インクリメントの最小質量	6
4.5 インクリメントの個数	6
4.6 インクリメントの採取方法	9
4.7 手動サンプルング	10
4.8 機械式サンプルング方法	11
4.9 サンプルング及び試料調製の用具・装置	12
5. 試料調製方法	15
5.1 試料の調製	15
5.2 縮分の精度	15
5.3 試料のまとめ方	16
5.4 試料の粉碎	17
5.5 縮分の形式	18
5.6 縮分の方法	18
5.7 水分試験試料の調製	20
5.8 粒度試験試料の調製	20
5.9 成分試験試料の調製	20
6. 水分測定方法	20
6.1 要旨	20
6.2 水分の測定精度	21
6.3 試料	21
6.4 装置	21
6.5 操作	21